

福島県小野町へ栗の苗木を寄贈

5月19日(月)に小野町内ほ場にて贈呈式および植樹式を実施



贈呈式の様子
(写真左から、
村上小野町長、礪山笠間市産業経済部長)



植樹式の様子
(写真右端は栽培農家の方)

小野町と笠間市は、江戸時代中期に小野町の一部が笠間藩の分領であったことから歴史的なつながりがあり、現在でも「災害時における相互応援に関する協定」を締結するなどして、密接な交流を続けています。

小野町では、農業における耕作放棄地の拡大が課題となっていることから、その解決の第一歩として栗の栽培を始めるため、笠間市から栗苗木15本(丹沢<早生>:5本 筑波<中生>:5本 石鎚<晩生>:5本)を寄贈しました。5月19日(月)には、笠間市の職員が小野町を訪問し、村上昭正(むらかみ てるまさ)小野町長や栽培農家とともに贈呈式および植樹式に参加しました。

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 産業経済部 農政課 担当: 藤咲(ふじさく)、杉崎(すぎざき)

電話番号: 0296-77-1101 (内線522) ファックス番号: 0296-77-1146 e-mail: kasamakurifp@city.kasama.lg.jp